

寄付講座に生保労連役員を派遣

学生に向けて生保産業の 労働時間の短縮に向けた取り組みや 仕事・働き方について講演

生保労連では、これから社会に出る若い世代を対象に、生保産業や労働組合の役割・働くことの意義等を伝えることを目的として、連合の関連団体である教育文化協会が実施している「連合寄付講座」等へ積極的に講師を派遣しています。

10月と11月に開催した講義では、以下のテーマに沿って生保労連・各組合の取り組み等について紹介したほか、生保産業・営業職員の役割や生活設計の重要性を伝えました。



▲松田書記長



▲山本副委員長



▲市川副書記長

開催日	テーマ	講師
2024.10.8 法政大学	生命保険産業における 労働時間の短縮に向けた取り組み	生保労連 中央副書記長 市川 勝也
2024.11.12 東京科学大学大学院	仕事と生活の両立に向けた取り組み ～男女がともに働きやすい職場づくり に向けた取り組み～	生保労連 中央副執行委員長 山本 直子
2024.11.14 國學院大學	生命保険産業における仕事・働き方 ～より良い職場づくりに向けて～	生保労連 中央書記長 松田 惣佑

参加者の感想

- 生命保険についてあまり知らなかったので大変勉強になった。
- 生保各社には柔軟なキャリアシステムがあり、働き方の自由度が比較的高いと思った。
- 生保各社が地域に向けた取り組みをしていることが分かった。
- 生保産業そのものについて深く調べてみようと思うきっかけになった。